



**神戸を代表する築 80 年の歴史的洋館を再生  
三洋電機創業者宅、旧ジェームス邸が婚礼施設兼レストランに  
チャペルと披露宴会場を敷地内に新設**

丘の上 1.3 畝の敷地からは瀬戸内海や淡路島の眺望

ウェディングプロデューサー・レストラン運営の㈱ノバレーゼ(本社:東京都中央区、浅田剛治社長、東証一部、資本金:6 億円)は、神戸を代表する歴史的洋館で、三洋電機創業者の自邸であった旧ジェームス邸(神戸市垂水区)を婚礼施設兼フレンチレストランとして再生、2012 年 12 月 8 日(土)に開業します。レストラン営業を始めるグランドオープンは 12 月 10 日(月)です。

邸宅は、英国人貿易商であったアーネスト・ウィリアム・ジェームス氏が 1934 年に建設、戦後に三洋電機の創業者、故井植歳男氏が購入し自邸とした後、同社の迎賓館として多くの賓客をもてなしてきました。

クリーム色のスペイン風洋館は特徴のある寄せ棟造りの地上 2 階(塔屋あり/3、4 階)、地下 1 階建て、緑の木々が立ち並び、瀬戸内海を見下ろす小高い丘の上の約 1.3 ヘクタールの広大な敷地に建ちます。

木々と広々とした芝生の緑に囲まれる洋館の中に入ると、英国風の意匠が凝らされ、大理石の暖炉や高い板張りの壁など重厚な雰囲気になっています。昭和初期の豊かさを今に伝えるスパニッシュ・スタイルの本格的な洋館で、今年 2 月には神戸市指定有形文化財となるなど、神戸に残る歴史的建造物の中で最も重要な建物の一つです。



**■ 建物を残し再生、祭壇越しに瀬戸内海が広がるチャペルを新設**

当社は、こうした外観や内観の趣のある歴史的建築美を生かしながら、地上階はレストランや婚礼の待合室として利用し、地下のレンガ積みのバーもそのまま活用します。

また、建物の東側には着席で最大 120 人を収容する披露宴会場を、西側には 80 席のチャペルを新設します。高砂と祭壇越しには瀬戸内海の海が広がります。木材を基調とした披露宴会場と全面ガラス張りのチャペルともに、瀟洒な洋館や緑、瀬戸内海を望む美しい景観に溶け込むような、シンプルでモダンなデザインにします。

施設は土日祝日を昼夜各 1 組限定の婚礼施設として、平日をフレンチレストランとして運営します。敷地は所有する三洋電機から借り受け、施設の設計および施工は旧ジェームス邸を 1934 年に設計施工した竹中工務店が行っています。



## ■ 平日は一般開放、瀬戸内の幸で地産地消のフレンチを…

平日は、瀬戸内海の魚や地野菜など地元の食材をふんだんに使用した地産地消型のフランス料理を提供し、敷地全体を広く一般開放します。ランチは 3500 円、5500 円、6500 円まで 3 種のコース料理を用意し、ディナーは 7000 円、10000 円、12000 円のコース料理を提供します。

シェフは、フランスでの修業後、国内の高級ホテルで料理長をつとめた岩崎慎一です。

クリスマス期間 12/22(土)、12/24(月)、12/25(火)は 7 品 12000 円の特別コースも提供します。

## 旧ジェームス邸について

### — 歴史 —

旧ジェームス邸は昭和初期の 1934 年(昭和 9 年)、神戸で生まれ育った英国人貿易商で、神戸・江戸町の「カメロン商会」総支配人だったアーネスト・ウィリアム・ジェームス氏が建設しました。

同氏は旧ジェームス邸の完成前 1928 年(昭和 3 年)、日本にとって西欧との貿易が重要との考えから、外国人向けの住宅街を建設しようと、荒地だった神戸市垂水区塩屋町の高台の土地、約 23 万平米を購入。道路、水道などの設備に私財を投じ、58 棟の賃貸住宅を建設し、公園や教会も造り、北野に次ぐ“西の異人館街”を誕生させました。

小高い山はジェームス山として長年親しまれており、その中心となるのが旧ジェームス邸です。

建物のクリーム色の土壁や丸みを帯びた玄関のポーチ、橙色で円すい形のスペイン瓦葺は、完成した 1934 年当時、阪神間の邸宅に多かったスパニッシュ様式を踏襲しています。手入れの行き届いた緑の庭と瀬戸内海の海に瀟洒な洋館が映える、異国情緒あふれる邸宅です。

1952 年にジェームス氏が亡くなってからは、三洋電機創業者の故井植歳男氏が邸宅と周辺の不動産など高台ごとを購入。円形に連なる八つの窓から東には須磨の海岸、西には淡路島東岸が眺望できることから「望淡閣」と名付けられ迎賓館として使われていました。

2005 年には竹中工務店の設計施工で内外装の修復工事が行われ、竣工当時の美しい姿に復元されましたが、昨今はあまり利用されていませんでした。

### — 設計者とデザイン —

旧ジェームス邸の設計者は、竹中工務店の黎明期に活躍した故早良俊夫氏です。早良氏は、現在の竹中工務店のデザインに通じる「装飾を加味した情感豊かなモダニズム・デザイン」と「斬新で繊細なスタイリッシュなモダニズム・デザイン」という大きな二つの方向性の基礎を築いた人物と評されています。

そして、その同氏が設計した数々の建築物の中でも、現存する最良の作品の一つが旧ジェームス邸です。外観を特徴づけているのはクリーム色の外壁とスペイン瓦葺、展望室として 360 度の景色が眺められる望楼です。内部は、玄関からホールにかけてステンドグラスが美しく輝き、一階には暖炉のある広いリビングや食堂、パントリー、キッチンなどで構成、二階は 5 つのベッドルームが設置されました。いずれも、壁や天井面の装飾をはじめ家具や照明までトータルにデザイン。地下にはビリヤード場やバーも設けられ社交の場として活用されました。また建物の東側には、外観はスペイン様式ながら中に和室のあるスペースも設けられていました。



NOVARESE

## ジェームス邸 概要

施設名	ジェームス邸	
開業日	婚礼:2012年12月8日(土)、レストラン:2012年12月10日(月)	
住所	〒655-0872 神戸市垂水区塩屋町 6-28-1	
交通	山陽電鉄本線「滝の茶屋」駅から徒歩7分、JR神戸線「塩屋駅」から徒歩13分 JR神戸線・山陽電鉄本線「舞子駅」からバスで12分 阪神高速3号神戸線「若宮」出口から15分(JR「三ノ宮駅」から車で30分)	
営業時間	婚 礼	平日 12:00~20:00、土日祝日 10:00~20:00、水曜日休み
	レストラン	平日 11:30~15:00(L.O.14:00)、17:30~21:00(LO20:00)、 土日祝日・第2水曜日休み
収容人数	婚 礼	バンケット:着席最大120人、チャペル:着席最大80人(120人収容)
	レストラン	40席、パーティー(2次会・1.5次会)着席120人、立食180人
駐車場	25台(洋館の道路を挟んだ西側に新設)	
婚礼見込み数	年間150組程度	
披露宴平均人数	1組平均70人想定	
レストラン金額	ランチコース	3500円/アミューズ・スープ・肉・デザート
		5500円/アミューズ・スープ・魚・氷菓・肉・デザート
		6500円/アミューズ・前菜・スープ・魚・氷菓・肉・デザート
	ディナーコース	7000円/アミューズ・前菜・スープ・魚・氷菓・肉・デザート
		10000円/アミューズ・前菜・スープ・魚・氷菓・肉・デザート
		12000円/アミューズ・前菜・スープ・魚・氷菓・肉・デザート
パーティープラン	5500円~	
構 造	旧ジェームス邸	地上2階、地下1階、塔屋2階鉄筋コンクリート(一部木造)
	新築部分	S造一部RC造
竣工年	1934年(設計施工:竹中工務店)	
面 積	旧ジェームス邸	敷地:12795.30㎡、既存建物延床:約1664.88㎡
	新築部分	バンケット棟延床:約627.41㎡、チャペル棟延床:約120.33㎡
設計・施工	竹中工務店	
連絡先	(TEL)078-752-2266 (FAX)078-752-2298	
ホームページ	婚 礼	<a href="http://www.novarese.co.jp/jmt/">http://www.novarese.co.jp/jmt/</a>
	レストラン	<a href="http://restaurant.novarese.co.jp/jmt/">http://restaurant.novarese.co.jp/jmt/</a>







## ノバレーゼの歴史的建築物の婚礼施設再生事例について

ノバレーゼは、既存建物のリノベーションを 7 件手掛けており、中でも歴史的建築物を婚礼施設へ再生する案件が 6 件(今後の開業案件含む)と多く、婚礼再生のリーディングカンパニーです。

### [1] ザ ロイヤル ダイナスティ(埼玉県/2004 年)

創業 38 年の老舗式場「出雲会館」を、神殿や風格のある建築を残しゲストハウスにリノベーション。

### [2] 芦屋モノリス(兵庫県/2005 年)

1929 年に電報電話局として建築された洋館「旧通信省芦屋別館」を再生。当時の趣ある外観をそのまま残し、設備を一新。新たに水に浮かぶように造られたチャペルを新設。

### [3] 三瀧荘(広島県/2009 年)

各国要人の宿泊先としてや、将棋の棋王戦や囲碁の碁聖戦の舞台として、国内外の方々に愛された木造建築である、1946 年開業の料亭旅館「三瀧荘」を再生。現存する建物や庭を活かしながら宴会座敷をチャペルにするなど“ジャパニーズ・モダン”をテーマに改装。

### [4] 姫路モノリス(兵庫県/2009 年)

1930 年に建設の昭和初期の歴史的建造物「旧通信省姫路電信局」を再生。ジョージアンスタイル建築のように縦線を強調したクラシカルな雰囲気をもつ景観重要建築物本体を美しく魅せるため、新築のチャペルやインテリアに、伝統的な折り紙をコンセプトとした斜めのラインを主張したモチーフを取り入れ改装。



### [5] 旧ジェームス邸(兵庫県/2012 年 12 月 8 日)

1934 年建設の神戸を代表する歴史的洋館で、三洋電機創業者の自邸であった「旧ジェームス邸」を再生。歴史的建築美を生かしながら、地上階はレストランや婚礼の待合室として利用し、地下のレンガ積みのバーもそのまま活用、建物を邪魔しない控えめな披露宴会場とチャペルを敷地内に新設。



### [6] 旧桜宮公会堂(大阪府/2013 年 4 月 予定)

1935 年に明治天皇記念館として建設された国の重要文化財「旧桜宮公会堂」を大阪市から借り受け婚礼施設兼カフェ・レストランとして再生。日本で最も早い時期の洋館の一つで、ローマ神殿風の重厚な石造りが特徴の建物外観をそのまま残し、建物内を当時の様式美を活かしながら改装。



### [7] 辻家庭園(石川県/2013 年夏)

大正初期作庭で、金沢市指定文化財の県屈指の近代庭園「辻家庭園」を婚礼施設兼カフェとして再生。近代日本庭園の先駆者、七代目小川治兵衛(植治)設計の庭と国登録有形文化財の母屋などの外観を残し内装を改装。チャペルと披露宴会場は庭園内に新設。



## 会社概要

- 【社名】株式会社ノバレーゼ[英文社名]NOVARESE, Inc.[証券コード]東証一部(2128)  
 【住所】〒104-0061 東京都中央区銀座一丁目8番14号 銀座 YOMIKO ビル 4F  
 【電話】03-5524-1122(代) 【設立】2000年11月1日  
 【資本金】608,825千円(2011年12月末現在) 【代表者】代表取締役社長 浅田剛治  
 【従業員数】1,038人(パート・アルバイト含む)(2012年6月末日)  
 【売上高】2011年12月期 110億2,329万円(連結)  
 【事業内容】婚礼プロデュース部門、婚礼衣裳部門、ホテル・レストラン部門

## 事業内容

### ■ 婚礼衣裳事業

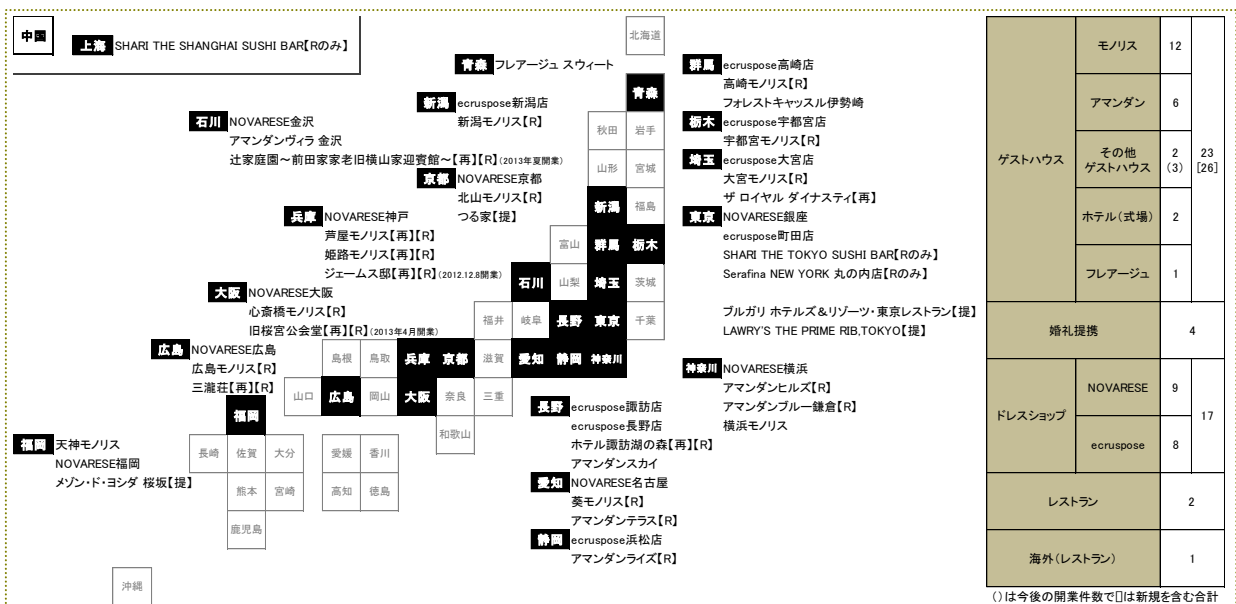
NOVARESE	取扱うドレスをイタリアブランドに特化し、洗練されたデザインの高品質なドレスを多様な品揃えで展開
ecruspose	シンプルで洗練されたデザインを打ち出す「NOVARESE」とは異なり、華やかでキュートなデザインのドレスを展開

### ■ 婚礼プロデュース事業

モノスタイル	都市の中心地や閑静な住宅街など利便性の良い地域を対象に、洗練された都会的イメージと、高級感を演出するシンプルでスタイリッシュな内外装や空間建築を特徴とする施設
アマンダタイプ	都市郊外で自然の景観に恵まれた地域を対象に、くつろぎと開放感のある高級リゾート感のあるウエディングを演出する、自然を活かした郊外型建築を特徴とする施設
再生施設	歴史的・文化的価値があり利便性の良い高付加価値建造物や、旧来型のホテル・専門式場を当社の開発・運営手法を投入し、蘇らせた施設(下記【再】)
フレアージュタイプ	平均婚礼費用を上記3タイプより4割程度抑えた新ブランド。2011年3月に青森県に1号店を開業。既存の式場・ホテル・ゲストハウスを改装する再生物件に特化した施設
業務提携	レストランや料亭、ホテルとの提携施設で挙式・披露宴やパーティの受託運営(下記【提】)

### ■ ホテル・レストラン事業

ホテル事業	ホテル諏訪湖の森のホテル運営業務
レストラン事業	挙式・披露宴施設において、披露宴の婚礼飲食や宴会飲食ならびに通常の一般飲食(ランチ・ディナー)を行うレストラン事業を運営(下記【R】)



### 本件に関するお問い合わせ先

(株)ノバレーゼ 広報担当：野原 TEL: 03-5524-1199 FAX: 03-5524-1133  
 E-mail: nohara@novarese.co.jp